

実施日：2017.11.04

参加者：木村さん、小宮さん、吉澤さん、深見さん、中村さん、
東川さん、武田さん、小松、以上8名

11月4日（土）連休の中日、雲はあったが、暖かい。午前8時半、柴又駅に集合した。予定していた伊藤さんが急用で不参加なのは残念。吉澤さんは新調したロードバイクを持参、軽くてとても走りやすそう。全員揃ったところで、寅さん記念館へ向かう。「男はつらいよ」のロケが行われた「とらや」がある参道を通り、寅さん記念館となりの山田洋次ミュージアムの2Fにレンタサイクルがある。お好みのバイクを借りると江戸川堤防上へ、連休のためか観光客や河川敷でスポーツする子供達でにぎやかであった。ほど近いところにある「矢切の渡し」を見学し、最初の目的地である水元公園へ向けスタート。江戸川堤防上を進むと左に金町浄水場、右に江戸川から水を取り入れる取水塔が見えてくる。東京の下町へ供給する水はここから入っているのだ。さらに進むと水元公園方向へ左折し、信号を渡ると水元公園内のサイクリングロードに入った。この公園はサイクリング専用の道が整備されて走りやすい。少し汗が出るくらい走ると「カワセミの里」に到着、ここは都内のカワセミ撮影スポットとして有名だ。我々は残念ながら見ることは出来なかったが、1時間半前の朝9時ごろ魚を捕まえに来たとのことだった。広い公園内には小合溜という大きな川のようなところがあり、ほど近い売店のソフトクリームで喉を潤すことになった。

水元公園を後に江戸川サイクリングロードへ戻り、外環自動車道をくぐり葛飾橋を右折、渡りきるとそこはもう千葉県松戸市である。一転して江戸川左岸を下流へ向かう。堤防上の道は、晴れてきたせいもあって、気持ちがいい。少し汗になり、正午前には「矢切の渡し」を見下ろす所へ到着。ここで昼食予定になっていたが、「もう着いたの」って言う人もあり、皆さんまだまだお元気な様子だった。矢切の渡しと言う観光名所でもありベンチも用意されていた。堤防の下にはトイレも整備されていた。ここで思い思いの昼食を取りしばし歓談となった。

午後は下流へ向かう本格的なツーリングを楽しめる。スピードは15 km/hくらいで、南寄りの向かい風もちょうど気持ちがいい感じ。京成本線・国府台駅、総武本線橋梁、都営新宿線をくぐると折り返し点となる行徳可動堰が見えてきた。この橋は幅が狭く難所であった、特に高所恐怖症の方は辛かったようです。なんとか全員渡り切り旧江戸川に架かる篠崎水閘門を通過し、再び江戸川右岸へ出た。これで全行程の7割くらいである。この頃には北の方向には雲が出て、風も弱いながら北風が変わってきたようだ。ところどころにある橋梁では、堤防上から河川敷へ降り再び堤防上に上ると言うアップダウンもあった。この登りでひとりの女性にアクシデント発生、足がつってしまった。一見元気のようにだが、やはり疲労はじわりと来ていたのだ。即座に東川総務が駆け寄りツムラの漢方薬68番を与えると早業をみる事が出来た。そのせいもあって回復、ゴールの寅さん記念館まで無事に到着出来た。天気にも恵まれ、全員完走の楽しいファンライドとなりました。柴又駅前広場の露店にて懇親会を行い、大いに互いの健闘を讃え合いました。締めくくるところには、空からぽつりと来ていました。（完）